

ネパール地震災害 現地活動報告会

関西学院大学災害復興制度研究所 主催

ネパールで4月25日、マグニチュード7.8の大地震が起きました。8700人を超える犠牲者を出したその地震から2ヶ月が過ぎ、現地はモンスーンの時期を迎えようとしています。いま私たちに何ができるのか、被災地で活動してきた災害救援NGOのメンバーらを迎えて現地活動報告会を開催します。

開催日時: 2015年7月1日(水) 午後5時~7時

入場
無料

場所: 関西学院大学 F号館203号教室

住所: 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

報告者 (敬称略)

●柴田 幸江 「緊急人道支援活動の現場から
~相互扶助にみるネパールの底力」

(AMDAプロジェクトオフィサー・看護師)

※「AMDA」国際医療ボランティア団体・国連経済社会理事会総合協議資格NGO

●吉椿 雅道 「NGOから見た被災地のくらしと課題」
(CODE海外災害援助市民センター・事務局長)

●松田 曜子 「山間地域の被災と支援について」
(関西学院大学災害復興制度研究所・研究員/准教授)

内容

□開会挨拶
岡田憲夫
(災害復興制度研究所・所長)

□現地活動報告
①松田曜子 ②柴田幸江
③吉椿雅道

□質疑・まとめ

司会 野呂雅之
(災害復興制度研究所・主任
研究員/教授)